

報道・メディア関係各位

孫娘がおばあちゃんにプレゼントしたリノベーション 築45年、高齢化が進む埼玉県「みさと団地」の物語

松井産業株式会社 リフォーム館(本社：埼玉県三郷市、代表取締役社長：松井宏之)が、最近手掛けたリノベーション工事の中から、地元で築45年を迎える「みさと団地」の施工事例をご紹介します。

1. 「みさと団地」とは

みさと団地は、1973年(当時は三郷団地と表記)から入居開始した、分譲棟と賃貸棟の両方からなる団地です。総戸数9,867戸、ピーク時の人口は約23,000人のマンモス団地で、UR都市機構では高島平団地(板橋区)に次ぐ2番目の規模です。

築45年を迎え、居住者の高齢化率は2015年10月時点で35.3%(出典：朝日新聞デジタル)に達しています。一方、居住者数は今年5月1日現在で15,470人(三郷市統計)と約2/3に減少し、単身者世帯が増えています。



Uさん(右)とお孫さんのMさん



リノベーション前



リノベーション後

2. リノベーション工場の背景

30代の主婦Mさんは、仕事帰りのほぼ毎日、みさと団地で一人暮らしのおばあちゃん、Uさん(88歳)の部屋に立ち寄ってから、嫁ぎ先の川口の家に帰ります。週末には泊りがけで来るほどの「おばあちゃん子」です。

その部屋でMさんは生まれ育ちました。12歳の時にお母様が他界されたため、お父様が熊本県八代市に住んでいた母親のUさん呼び寄せて、三人暮らしになりました。

Uさんは当時、「本当に団地ばかりの街なんだな」と驚きながら毎日自転車買い物に出かけ、新しい環境に馴染もうとされたそうです。Mさんにとっては、本当におばあちゃんがお母さん代わりに育ててもらったとおっしゃいます。

Mさん自身は6年前、結婚のためにこの部屋を出ました。そして昨年お父様が他界され、おばあちゃんは一人暮らしになってしまいました。

それでも団地内に顔馴染みもでき、慣れ親しんだ生活環境を続けられるようにと、Mさんはおばあちゃんにリノベーションをプレゼントしようと思い立ちました。そのパートナーとしてお選びいただいたのが、地元で創業96年の歴史と実績をもつ老舗企業、松井産業 リフォーム館です。女性のリフォームプランナーが親身に対応させていただき、メール・写真できめ細かく進捗報告をしたことも、お仕事を頂く決め手でした。

施工前の部屋は購入当時のままなので、畳はボロボロ、あちらこちらに段差があって足を引っかけた転倒する心配がありました。間仕切り戸もきしんでおり、Uさんの力では開け閉めが一苦勞でした。これらの問題を全て解消するため、部屋を躯体だけのスケルトン状態にし、フル・リノベーション工事をする事が決まりました。

3. 工事内容

工事中、Uさんにはデイ・ケアセンターに泊まっていただきましたが、期間は2か月間までが限度でした。家財はトランクルームに預け、工期が制約される中での施工となりました。

間取りは3DKから2LDKへ、床はフルフラットのフローリングとし、間仕切り戸も開口部が大きく、滑らかに動く吊り戸としたので、床にレール等はありません。

サッシは既存の窓枠を残しながらそれをカバーするように取り付ける「カバー工法」でペアガラスになりました。暖かく、ヒートショック対策にもなります。

Mさん、Uさんからは「室内の段差がなくなり、安心感をもって動き回ることが出来る。イメージ以上に綺麗になって、新築みたい」とのお言葉をいただきました。

4. みさと団地のコミュニティの強み

今回の工事で印象的だったのは、同じ団地で育った「幼なじみ」同士の結束力です。中でもMさんとの打合せに頻繁に同席され、アドバイス役をされたご友人とは、おばあちゃんの部屋の鍵を預け、見守りをお願いできるほどの間柄だそうです。

また家財の運搬・引っ越しでは、必ず男女4、5人の幼なじみが集まり、手伝ってくれました。お年寄りが団地で一人暮らしをするにあたって、若いお孫さん世代のサポートが手厚いという事に、当社のリフォームプランナーも感銘を受けました

みさと団地ではいくつものNPO法人により、高齢者交流サロン、多世代交流サロン、子育て支援活動、コミュニティ拠点店舗の運営等が活発です。商店街・自治会・URも一丸となって団地の高齢化対応・活性化に取り組んでいます。その背景には、45年の歴史が培った独自の人間関係、結束力、助け合い精神があるようです。

松井産業はみさと団地の新陳代謝を促すという意味で、より簡素なリフォーム工事により若い世代にも購入し易い中古物件も提供しています。今後とも地元企業として、みさと団地のサステナビリティや課題解決に向き合って参ります。

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

松井産業株式会社 広報室（広報担当：大山 雅史 携帯：090-9380-4740）

本社所在地：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 1-1

TEL：048-957-3211（水曜日定休） FAX：048-959-2818

e-mail：kouhou@matsui-sangyou.co.jp

コーポレートサイト：<http://sumo-saitama.jp/>

